

令和4年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	千里浜観光交流拠点施設	所在地	羽咋市千里浜町タ1番地62
指定管理者	羽咋まちづくり株式会社		
住所	羽咋市千里浜町タ1番地62	選定方法	非公募
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
指定管理料	2,376千円(令和4年度決算額)		
評価担当課	商工観光課		
年度重点目標	①羽咋の食材・食文化発信の核となる施設となり、市内周遊につなげる。 ②地域の生産者等と主体的に関わりを持ち、積極的にオリジナル製品を開発する。 ③定例イベントの開催によるにぎわいの創出。 ④道の駅のと千里浜ブランドを活かした外商並びに催事出展を強化する。		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞き取り	全体43名 正社員9名、パート・アルバイト34名 R5.3.31現在
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞き取り	南山城村の道の駅を視察実施(体制や運営方法等)
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	聞き取り	再委託されていない
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	B	A	現地	適正に実施されている
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	現地	適正に実施されている
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	現地	適正に実施されている
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	現地	適正に実施されている
3 サービス向上への取組状況(アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	C	B	現地	HP上で古い情報が更新されていない状況が散見されるなど利用者に正しい情報が提供されない状況となっており速やかに情報更新するよう指導し改善。
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞き取り	条例等により適正に運用されている。
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	現地	常時施設内にアンケート回収箱を設置し毎月月報にまとめられている。
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている 職員で防災士の資格を取得
	リスクに応じた保険等に参加しているか。	A	A	聞き取り	業務災害総合保険及び総合賠償責任保険に参加済

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか。	A	A	現地	適正に実施されている
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	S	S	報告書	収支計画案: 371,724千円 実績: 455,011千円 泊まってお得商品券や県民割などの施策による観光需要の増加が影響
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	S	S	聞き取り	適正に実施されている 募集の強化による出店の増加等
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	S	S	報告書	R2年度はコロナウイルス感染症予防に関する休業及び時短営業のため大幅に減少、R4年度は引き続きコロナウイルスが流行しているものの観光需要の増加や旅行割各種施策の影響により増加。 R2=68.7%、R3=103.1%、R4=146.2% (前年対比)
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	報告書	適正に実施されている
9	アンケート調査意見及び対応	<p>①店員の対応が悪い。 …継続した社員教育を実施し、サービスの質向上を目指す。</p> <p>②レストランの営業時間やメニューについて改善してほしい。 …利用状況を踏まえた営業及び季節やイベント等で限定メニューを開発するなどより魅力あるレストランを目指す。</p>				
10	今後、検討・調整が必要な事項	<p>今後更に羽咋市所有株式の売却を進めるなど、市の影響力を小さくすることで民間ノウハウを生かせる独立した組織に改編していく必要がある。(民間事業者であるということをより明確に認識する必要がある)</p> <p>また、開業後5年が経過し施設や設備の改修箇所が増加していることから、定期的な点検及びメンテナンスを徹底するとともに不良箇所については市と協議しつつ早急に対応をしていく必要がある。</p> <p>地場製品の普及等については活動の効果が出ていると思われるが、観光交流拠点施設としてより観光面での役割をどのような形で実施するかを検討する。</p>				
11	今後の管理方針	<p>①道の駅に求められる情報発信機能として来場者が求める情報を適切に提供できるよう従業員教育に注力する。</p> <p>②羽咋市の特産品開発など地方創生の重要施策と密な情報連携を行い、地域の発展の一翼を担う。</p> <p>③「ゆ華」「ユーフォリア千里浜」「神子の里」及び「コスモアイル羽咋」などの市指定管理施設、また市内の商業者などとも連携・協力して、羽咋市への集客力と回遊効果を相乗的に高める取り組みを行う。</p>				
総合評価	中間評価		年間評価		令和3年度	令和2年度
	B		A		A	A